

# 竜田駅西側復興まちづくり計画のイメージ

平成29年2月 檜葉町建設課都市計画係

## 【現状】

- ・檜葉町内では、地震・津波による影響から家屋の解体が進められている。
- ・特に竜田駅西側地区においては、土地の所有形態の影響から、一帯的に空き地となる地域が見受けられる。
- ・住宅密集地であるが、生活道路が狭い。

## 【コンセプト】

- ① 住みやすい住環境や利便性の高い交通環境の向上
- ② 災害時の避難導線を考慮した道路・交通広場の整備

## 【キーワード】

「明るい未来」を実現させるまちづくり

「震災に強い」まちづくり

## 【検討方法】

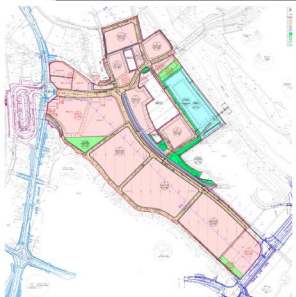
ワークショップ(地権者、地区住民など)



ワーキンググループ(発注機関及び関係各課など)



基本計画の策定



### まちづくりの方向性(檜葉町の上位計画)

- ・檜葉町都市マスタープラン(平成10年3月)
- ・檜葉町土地利用計画アクションプラン(平成26年4月)
- ・檜葉町復興計画<第二次>第二版(平成28年1月)

※竜田駅東側地域開発事業計画(H29.3一部竣工)

実施設計・整備工事など



竜田駅より西側地区を撮影



生活道路が狭い